

冬の蒜山、雪の魅力を満喫 ひるぜん雪恋まつり



巨大かまぐらの前でハイ、チーズ！



幻想的なミニかまぐらの灯り



雪上を走るファットバイクに挑戦

どろっと まにわ 真庭 まちの話題

2月4日と5日、ひるぜん雪恋まつりが蒜山高原・レストラン白樺の丘周辺で開かれました。冬の蒜山の魅力でもある雪を多くの人に満喫してもらうため、毎年、ひるぜん雪恋まつり実行委員会が中心となり開催。今年も会場には6基の巨大なかまぐらが作られたほか、多彩な催しが開かれました。また夜には、日中に来場者が作ったミニかまぐらに灯りがともされ、訪れた人たちは幻想的な景色を楽しんでいました。

寒さを吹き飛ばせ！ 新春木材ふれあいマラソン大会

1月29日、落合総合公園で、第30回新春木材ふれあいマラソン大会が開かれ、子どもから大人まで約120人が走り初めを楽しみました。この大会は、真庭木材青年協議会が真庭の木材と木材業界に親しんでもらうことや、市民の体力向上を目的に毎年開催しています。公園内には約3キロメートルのコースが用意され、参加者は沿道からの声援を受けながら、冬の寒さを吹き飛ばすように力いっぱい走っていました。



寒さに負けず、元気いっぱい走る子どもたち



雪遊びを楽しむ東南アジアの人たち

観光地の魅力を紹介 ヤンバウンドヘルスツーリズム

1月25日～29日、岡山市、吉備中央町と連携し、イスラム教徒の観光客誘致のため、マレーシアとインドネシアの旅行会社やメディア関係者を招くツアーが行われました。真庭市では宿泊施設の見学や雪遊びを体験。気候の温かい国から訪れた参加者らは蒜山の冬の魅力を満喫していました。今後、市内の観光関係者と協力しながら観光資源を広く紹介し、アジア方面からの誘客につなげていくことを目指しています。

1/29 住みよい地域づくりへ

第50回北房女性のつどいが北房文化センターで開かれました。歴代会長への花束贈呈や大会宣言の採択などが行われ、参加した人たちは半世紀の歩みを振り返るとともに、活動への決意を新たにしました。



1/29 おもてなしの気持ちを込めて

勝山のお雛まつりで飾るお雛様を作るため、真庭商工会女性部勝山エリアのメンバーと市民が集まり、勝山文化センターで「お雛づくり」が開かれました。メンバーらは、心を込めてお雛様を作っていました。



2/10 愛育委員からの義援金が倉吉市へ

真庭市愛育委員会の杉本喜美恵会長らが、倉吉市の石田耕太郎市長を訪ね、愛育委員などからの義援金15万6千円を手渡しました。義援金は、鳥取中部地震の影響を受けた建物や重傷者への支援に充てられます。



2/10 好き嫌いなく食べて元気に

森岡静子さん（上市瀬）が2月10日に百歳を迎えられ、入所している檜山荘でお祝いが行われました。手先が器用で、編み物をよくされていたという森岡さん。長寿の秘訣は何でもよく食べるということです。



2/18 トップレベルの技を学ぶ

9人制バレーボールの富士通テン レッドフェニックスの選手たちを招いた教室が蒜山中学校で開かれました。小中学生やママさんバレーの選手が、国内トップレベルの選手と交流を深めながら技術を学びました。



銀沫を使った創作料理を味わう参加者

銀沫の生産を学ぶ
勝山の特産 銀沫を食そう！
2月4日、勝山文化往来館ひしおで勝山特産のやまのいも「銀沫（ぎんしぶき）」を味わうイベントが開かれました。最初に生産者が、わずかな種芋から栽培を始め、生産量が増えた今でも栽培について研究を重ねていることなどを説明。参加者は銀沫が地元特産品となるまでの苦労話に聞き入っていました。その後、銀沫を使ったポテトサラダや炒めものといった創作料理が並べられ、参加者は舌鼓を打っていました。



歓声を上げて競技を楽しむ子どもたち

ニユースポーツで交流
勝山スポーツ大会
2月11日、勝山スポーツセンターで勝山スポーツ大会が開かれ、子どもから大人まで約100人がニユースポーツを楽しみました。毎年人気の「ソフトバレー」と円盤型のディスクを投げてゴールを狙う「ゴールドツチ」の2種目を実施。ゴールドツチは今回初めての企画でしたが、参加者はコツをつかむとディスクをうまくつないでゴールを決めていました。寒い一日でしたが、参加者はプレーを楽しみ汗を流していました。

真庭ぐるぐるバス

第3弾

真庭の旬の見どころをめぐる観光周遊日帰りバスツアー
「真庭ぐるぐるバス」。四季折々の風景・文化・食など魅力が満載!!
まだ知らない真庭の魅力を発見してみませんか?

4月 9日(日) / 12日(水)

真庭の春満喫 さくらめぐりバス

10:20 JR中国勝山駅発

→勝山の桜の名所観賞→美甘宿
場桜散策→お食事(micamo cafe
香杏館)→新庄がいせん桜散策
→茅部神社桜並木散策→道の駅
風の家(お買物)

→17:00 JR中国勝山駅着

5月 13日(土) / 20日(土)

真庭新緑めぐり 山菜収穫バス

10:20 JR中国勝山駅発

→わらび収穫体験→お食事&入
浴(休暇村蒜山高原)→鬼女台散
策&新緑ドライブ→ひるぜんワ
イナリー(お買物)→道の駅風の
家(お買物)

→17:00 JR中国勝山駅着

6月 8日(木) / 9日(金)

真庭ホテルバス 鍾乳洞つきゆったりコース

15:00 JR備中高梁駅発

→備中鍾乳穴見学→コスモスの
里特産品ふれあいセンター(お
買物)→お食事(なかつい陣屋or
ほたる庵)→ほくぼうホテルの
里観賞

→21:40 JR備中高梁駅解散

※北房振興局を経由しますので、
北房振興局からの参加・解散も
可能です。

15:30集合 / 21:00解散

■旅行代金

大人2,000円

小学生以下、1,000円

(バス代、入洞料込)

旅行代金

大人3,000円(小学生以下2,000円)

(バス代、入場料、入浴料、体験料込)

募集定員

40人(最少催行人数10人)

食事オプション

1,500円~

申込期限

各出発日の5日前 17:00まで

詳しくは、真庭観光連盟ホームページをご参照ください

真庭ぐるぐるバス第3弾

検索

問い合わせ・申し込み先 一般社団法人 真庭観光連盟 TEL0867-45-7111 FA 0867-45-7112

「大人の社会科見学in真庭」に参加してきました。全国から2万人以上の人が訪れ、10年以上続く人気のツアーとなった理由は、先進的な施設の見学もさることながら、移動中の車中での真庭観光連盟の方のポイントを押さえた説明だと感じました。実際私も、次の見学の興味を駆り立てられたり、疑問を納得に変えてもらったりして、この見学も完全燃焼できました。 升本



ひるぜん雪恋まつりに、息子さんを連れていきました。ミニかまくら作りや横手やきそばなどのグルメを堪能した後、ライトアップを撮影しようと準備をしている後ろで、何やらゴソゴソしている息子さん。見てみると、大きなかまくらに「まにわしくせ」と住所を彫っているではありませんか。急いで消しましたが、関係者の皆さん申し訳ございませんでした。 横山

まにわがスキッ!!
編集後記